

平成 24 年度

高校改革アンケート
調査結果

山梨県教育庁新しい学校づくり推進室

平成24年度高校改革アンケート調査の結果

I 調査の概要

1 調査の目的

県下の中学生、高校生、保護者及び中学校・高等学校教員の高校改革等に対する考えや意見を把握し、今後の高校改革推進のための資料を得ることを目的とする。

2 調査内容と項目数

- (問1) 高校選択の理由
- (問2) 在籍する高校の満足度1
- (問3) 在籍する高校の満足度2
- (問4) 普通科に期待すること
- (問5) 専門学科に期待すること
- (問6) 総合学科に期待すること
- (問7) 定時制に期待すること
- (問8) 希望(在籍)高校の設置地域
- (問9) 高校への通学時間
- (問10) 高校の再編整備
- (問11) 全県一学区制度
- (問12) 前期募集制度
- (問13) 前期募集の募集率
- (問14) 前期募集への出願 1
- (問15) 前期募集の準備期間
- (問16) 前期募集への出願 2
- (問17) 前期募集への出願 3
- (問18) 中学と高校の連携に期待すること

3 調査対象

- (1) 中学3年生 地域の偏りなく抽出した中学校(38校)の1学級全員
- (2) 高校1年生 県立高校(全日制28校及び定時制8校)及び甲府商業高校の1学級全員
- (3) 保護者 (1)～(2)の生徒の保護者
- (4) 教員 (1)の中学の全学年クラス担任及び(2)の高校の全学年クラス担任

4 調査方法

各学校を通じて調査票を配付のうえ実施

5 調査時期

平成25年1～2月実施

6 回収結果

調査対象者	配付数(人)	回収数(人)	回収率
中3生徒	1,119	1,110	99.2%
中3保護者	1,118	1,057	94.5%
中学校教員	343	336	98.0%
高1生徒	1,191	1,184	99.4%
高1保護者	1,190	1,140	95.8%
高校教員	605	604	99.8%
合計	5,566	5,431	97.6%

参考 (1) 比率(%)は、各項目ごとに小数点第2位を四捨五入してあるので、合計が100%にならない場合もある。

(2) 各設問において、全体の傾向を示し、必要に応じて次のとおり分析を行った。

- 調査対象者別…その設問に回答した調査対象者ごとに分析
- 地域別…中3生徒、中3保護者、高1生徒、高1保護者の居住地域ごとに分析
- 学科別…高1生徒が在籍する高校の学科ごとにその保護者とともに分析
- 経年…昨年度以前の本調査との比較

II 調査結果

問1 中学生、高校生の皆さんとその保護者の方にお聞きします。

高校を選ぶとき、何に重きを置きますか。(置きましたか。)

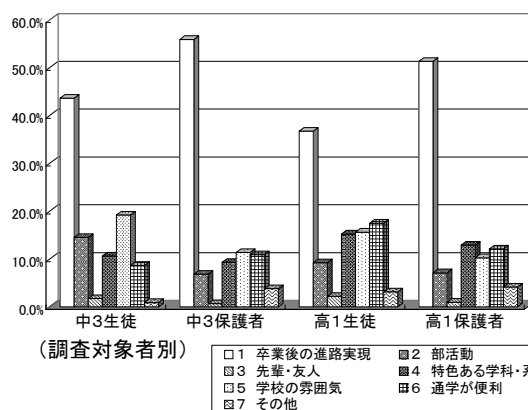
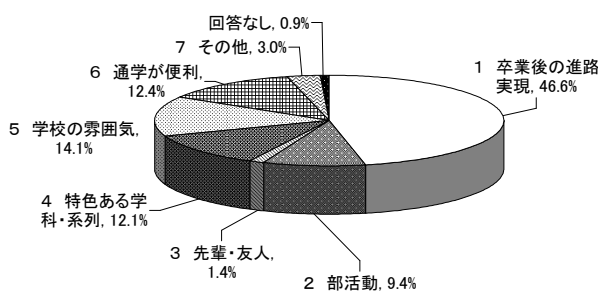
(つぎの中から1つ選んでください。)

- | | | |
|--------------|----------|---------|
| 1 卒業後の進路実現 | 2 部活動 | 3 先輩・友人 |
| 4 特色ある学科・系列等 | 5 学校の雰囲気 | 6 通学が便利 |
| 7 その他 | | |

調査対象者
中3生徒、中3保護者
高1生徒、高1保護者

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		高1生徒		高1保護者		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 卒業後の進路実現	484	43.6%	591	55.9%	435	36.7%	585	51.3%	2,095	46.6%
2 部活動	161	14.5%	72	6.8%	109	9.2%	81	7.1%	423	9.4%
3 先輩・友人	19	1.7%	7	0.7%	26	2.2%	11	1.0%	63	1.4%
4 特色ある学科・系列	118	10.6%	98	9.3%	180	15.2%	147	12.9%	543	12.1%
5 学校の雰囲気	213	19.2%	120	11.4%	185	15.6%	117	10.3%	635	14.1%
6 通学が便利	96	8.6%	115	10.9%	207	17.5%	138	12.1%	556	12.4%
7 その他	10	0.9%	40	3.8%	37	3.1%	47	4.1%	134	3.0%
回答なし	9	0.8%	14	1.3%	5	0.4%	14	1.2%	42	0.9%
計	1,110		1,057		1,184		1,140		4,491	

高校選択の理由



中3・高1生徒とその保護者に、高校を選択する際、何に重きを置か尋ねた。

○ 全体の傾向

・「進路実現」と回答した比率が最も高く46.6%であり、以下「学校の雰囲気」14.1%、「通学が便利」12.4%、「特色ある学科・系列」12.1%の順である。

○ 調査対象者別

・全ての調査対象者で「進路実現」と回答した比率が最も高く、生徒よりも保護者の方が高校選択時に、就職や進学を重要視している傾向があり、特に中3保護者は55.9%と高くなっている。

・高1生徒及びその保護者は、「通学が便利」と回答した比率が、中3生徒及びその保護者よりも高くなっている。

○ 学科別

・単位制普通科、専門教育学科の高1生徒において、「進路実現」と回答した比率が50%を超え、他の学科より高くなっている。また、高1保護者で「進路実現」と回答した比率は、単位制普通科、専門教育学科、商業科で高くなっている。

		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	1 進路実現	34.5%	50.0%	63.2%	25.5%	22.9%	44.0%	44.4%	20.5%	36.7%
	4 特色ある学科・系列	5.2%	6.1%	11.8%	35.0%	40.0%	25.6%	22.2%	14.1%	15.2%
	5 学校の雰囲気	19.1%	19.3%	5.9%	13.9%	8.6%	7.2%	7.8%	28.2%	15.6%
	6 通学が便利	25.1%	16.7%	11.8%	13.9%	15.7%	4.0%	3.3%	20.5%	17.5%
高1保護者	1 進路実現	51.6%	69.0%	70.7%	32.1%	37.5%	56.1%	56.7%	40.5%	51.3%
	4 特色ある学科・系列	3.7%	4.4%	13.8%	36.5%	23.4%	22.0%	13.3%	16.2%	12.9%
	5 学校の雰囲気	13.9%	11.5%	8.6%	9.5%	6.3%	0.8%	3.3%	14.9%	10.3%
	6 通学が便利	15.0%	8.0%	3.4%	8.8%	26.6%	7.3%	5.6%	16.2%	12.1%

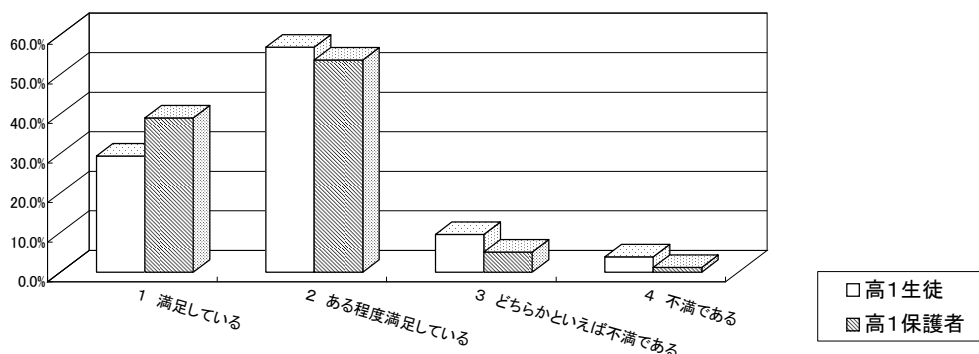
問2 高校生の皆さんとその保護者の方にお聞きします。
 在籍している高校について、どの程度満足していますか？
 (つぎの中から1つ選んでください。)

調査対象者
 高1生徒、高1保護者

- 1 満足している 2 ある程度満足している
 3 どちらかといえば不満である 4 不満である

選 択 肢	高1生徒		高1保護者		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 満足している	348	29.4%	445	39.0%	793	34.1%
2 ある程度満足している	674	56.9%	612	53.7%	1,286	55.3%
3 どちらかといえば不満である	113	9.5%	58	5.1%	171	7.4%
4 不満である	46	3.9%	14	1.2%	60	2.6%
回答なし	3	0.3%	11	1.0%	14	0.6%
計	1,184		1,140		2,324	

高校の満足度1



高1生徒とその保護者に、在学している高校に対する満足度を尋ねた。

○ 全体の傾向

・「満足している」「ある程度満足している」と回答した比率は89.4%、「どちらかといえば不満である」、「不満である」は10.0%である。

○ 調査対象者別

・「満足している」「ある程度満足している」と回答した比率は高1生徒86.3%、高1保護者92.7%、「不満である」「どちらかといえば不満である」と回答した比率は高1生徒13.4%、高1保護者6.3%であり、生徒より保護者の方が満足度が高くなっている。

○ 学科別

・「満足している」「ある程度満足している」と回答した比率を学科別に表すと、次のとおりである。

	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	89.3%	86.0%	94.1%	83.2%	80.0%	80.0%	77.8%	92.3%	86.3%
高1保護者	92.1%	95.6%	94.9%	93.4%	89.1%	94.4%	86.7%	97.3%	92.7%

・全ての学科で、「満足している」「ある程度満足している」と回答した比率は、生徒より保護者の方が高くなっている。

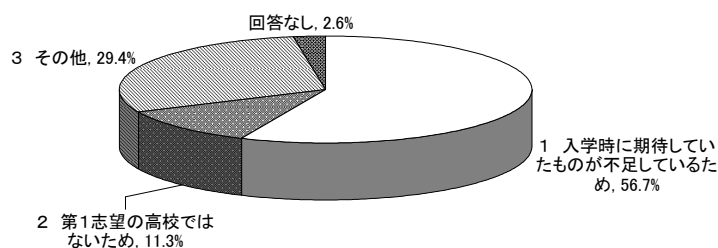
問3 問2で、在籍している高校に「3 どちらかといえば不満である」「4 不満である」と回答した人にお聞きします。
 答えた理由は何ですか？
 (次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
高1生徒、高1保護者

- 1 入学時に期待していたものが不足しているため 2 第1志望の高校ではないため
 3 その他()

選 択 肢	高1生徒		高1保護者		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 入学時に期待していたものが不足しているため	87	54.7%	44	61.1%	131	56.7%
2 第1志望の高校ではないため	21	13.2%	5	6.9%	26	11.3%
3 その他	45	28.3%	23	31.9%	68	29.4%
回答なし	6	3.8%	0	0.0%	6	2.6%
計	159		72		231	

高校の満足度2



在学している高校に対して満足していない理由を尋ねた。

- 全体の傾向
 - ・「入学時に期待していたものが不足しているため」の回答が最も多く56.7%であり、「第1志望の高校ではないため」は11.3%である。
- 学科別
 - ・「入学時に期待していたものが不足しているため」と回答した比率を学科別に表すと、次のとおりである。

	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	55.6%	56.3%	25.0%	68.2%	57.1%	56.5%	50.0%	16.7%	54.7%
高1保護者	53.3%	100.0%	33.3%	66.7%	83.3%	71.4%	63.6%	0.0%	61.1%

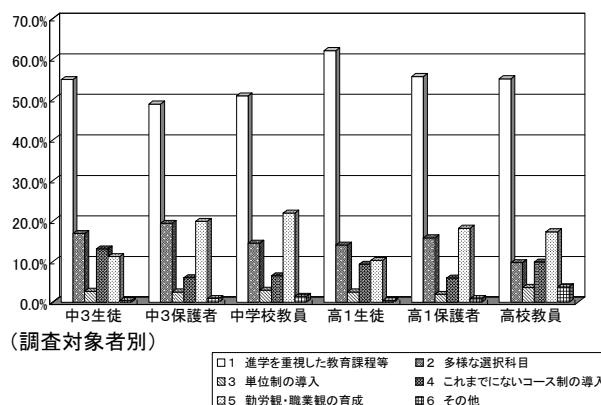
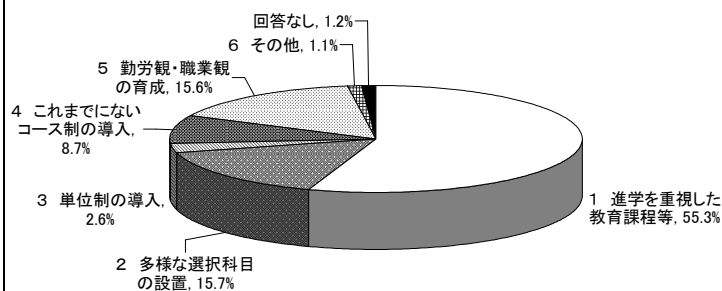
問4 普通科の魅力づくりのために何が重要だと思いますか？
(つぎの中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 大学、短大などへの進学を重視した教育課程や進路指導 | 2 普通科の科目以外の多様な選択科目の設置 |
| 3 単位制の導入 | 4 芸術系、スポーツ系などこれまでにないコース制の導入 |
| 5 社会人・職業人として必要な勤労観・職業観の育成 | 6 その他() |

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 進学を重視した教育課程等	610	55.0%	517	48.9%	171	50.9%	735	62.1%	635	55.7%	333	55.1%	3,001	55.3%
2 多様な選択科目の設置	188	16.9%	206	19.5%	49	14.6%	167	14.1%	181	15.9%	59	9.8%	850	15.7%
3 単位制の導入	30	2.7%	27	2.6%	10	3.0%	30	2.5%	22	1.9%	22	3.6%	141	2.6%
4 これまでにないコース制の導入	146	13.2%	64	6.1%	22	6.5%	111	9.4%	68	6.0%	60	9.9%	471	8.7%
5 勤労観・職業観の育成	125	11.3%	211	20.0%	74	22.0%	122	10.3%	208	18.2%	105	17.4%	845	15.6%
6 その他	5	0.5%	10	0.9%	5	1.5%	5	0.4%	10	0.9%	23	3.8%	58	1.1%
回答なし	6	0.5%	22	2.1%	5	1.5%	14	1.2%	16	1.4%	2	0.3%	65	1.2%
計	1,110		1,057		336		1,184		1,140		604		5,431	

普通科の魅力づくり



普通科の魅力づくりのために必要なことを尋ねた。

- 全体の傾向
 - ・「進学を重視した教育課程等」との回答が最も多く55.3%であり、以下「多様な選択科目の設置」15.7%、「勤労観・職業観の育成」15.6%の順である。

○ 学科別(普通科系)

・「進学を重視した教育課程等」、「多様な選択科目の設置」、「勤労観・職業観の育成」について、普通科、単位制普通科、専門教育学科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

		H23年度			H24年度		
		普通科	単位制普通科	専門教育学科	普通科	単位制普通科	専門教育学科
高1生徒	1 進学を重視した教育課程等	59.3%	64.4%	61.4%	67.9%	63.2%	72.1%
	2 多様な選択科目	15.0%	18.6%	18.6%	14.5%	10.5%	7.4%
	5 勤労観・職業観の育成	10.3%	5.9%	5.7%	9.6%	12.3%	5.9%
高1保護者	1 進学を重視した教育課程等	60.6%	78.0%	64.3%	66.5%	67.3%	75.9%
	2 多様な選択科目	15.7%	5.1%	20.0%	13.5%	6.2%	5.2%
	5 勤労観・職業観の育成	15.3%	5.9%	8.6%	11.9%	20.4%	12.1%

・普通科、単位制普通科、専門教育学科で「進学を重視した教育課程等」と回答した比率が全体より高く、この傾向は昨年度と同様となっている。

問5 専門学科(農業科、工業科、商業科)に何を期待しますか？
(つぎの中から2つ選んでください。)

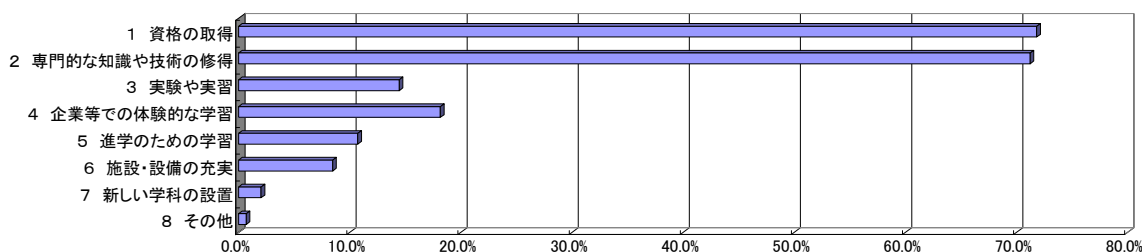
調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- | | |
|------------|----------------|
| 1 資格の取得 | 2 専門的な知識や技術の修得 |
| 3 実験や実習 | 4 企業等での体験的な学習 |
| 5 進学のための学習 | 6 施設・設備の充実 |
| 7 新しい学科の設置 | 8 その他() |

※複数回答あり

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 資格の取得	816	73.5%	818	77.4%	206	61.3%	864	73.0%	843	73.9%	354	58.6%	3,901	71.8%
2 専門的な知識や技術の修得	693	62.4%	806	76.3%	264	78.6%	789	66.6%	869	76.2%	448	74.2%	3,869	71.2%
3 実験や実習	196	17.7%	86	8.1%	35	10.4%	239	20.2%	124	10.9%	106	17.5%	786	14.5%
4 企業等での体験的な学習	191	17.2%	180	17.0%	109	32.4%	128	10.8%	217	19.0%	162	26.8%	987	18.2%
5 進学のための学習	159	14.3%	95	9.0%	17	5.1%	154	13.0%	121	10.6%	37	6.1%	583	10.7%
6 施設・設備の充実	128	11.5%	74	7.0%	30	8.9%	108	9.1%	54	4.7%	66	10.9%	460	8.5%
7 新しい学科の設置	24	2.2%	25	2.4%	3	0.9%	34	2.9%	17	1.5%	8	1.3%	111	2.0%
8 その他	2	0.2%	3	0.3%	5	1.5%	1	0.1%	4	0.4%	23	3.8%	38	0.7%
回答なし	11	1.0%	27	2.6%	3	0.9%	51	4.3%	31	2.7%	4	0.7%	127	2.3%
計	1,110		1,057		336		1,184		1,140		604		5,431	

専門学科に期待すること



農業科、工業科、商業科などの専門学科に期待することを尋ねた。

○ 全体の傾向

・「資格の取得」、「専門的な知識や技術の修得」と回答した比率がそれぞれ71.8%、71.2%で特に高く、以下「企業等での体験的な学習」18.2%、「実験や実習」14.5%の順である。

○ 調査対象者別

・「資格の取得」と回答した比率は、中3生徒73.5%、中3保護者77.4%、高1生徒73.0%、高1保護者73.9%で、生徒より保護者の方が高くなっている。

・「進学のための学習」と回答した比率は、中学校、高校教員がそれぞれ5.1%、6.1%で、生徒、保護者と比べ低くなっている。

○ 学科別(専門学科)

・「資格の取得」、「専門的な知識や技術の修得」、「実験や実習」、「企業等での体験的な学習」について、農業科、工業科、商業科の高1生徒及びその保護者の回答状況は次のとおり。

		H23年度			H24年度		
		農業科	工業科	商業科	農業科	工業科	商業科
高1生徒	1 資格の取得	70.6%	85.5%	86.4%	68.6%	74.4%	93.3%
	2 専門的な知識や技術の修得	55.9%	65.0%	65.9%	70.0%	61.6%	66.7%
	3 実験や実習	32.4%	23.1%	12.5%	30.0%	20.0%	8.9%
	4 企業等での体験的な学習	17.6%	12.8%	6.8%	5.7%	12.8%	6.7%
高1保護者	1 資格の取得	77.0%	79.5%	94.4%	81.3%	82.9%	73.3%
	2 専門的な知識や技術の修得	70.5%	74.4%	73.0%	81.3%	72.4%	71.1%
	3 実験や実習	19.7%	9.4%	6.7%	10.9%	8.1%	11.1%
	4 企業等での体験的な学習	16.4%	19.7%	15.7%	14.1%	23.6%	24.4%

・商業科の高1生徒が「資格の取得」と回答した比率は高く、この傾向は昨年度と同様となっている。

問6 総合学科に何を期待しますか？
(つぎの中から2つ選んでください。)

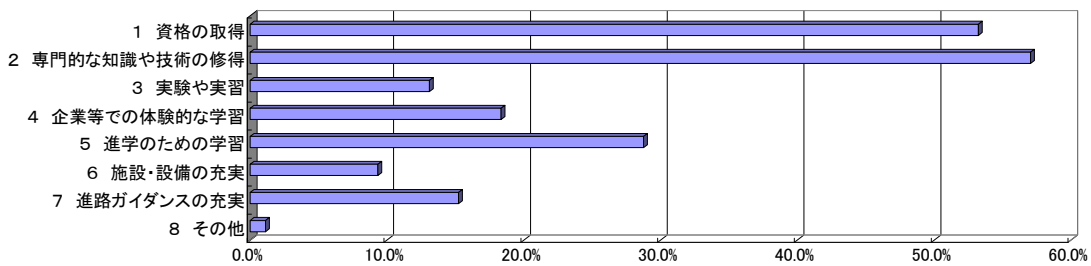
調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 資格の取得 | 2 専門的な知識や技術の修得 |
| 3 実験や実習 | 4 企業等での体験的な学習 |
| 5 進学のための学習 | 6 施設・設備の充実 |
| 7 進路ガイダンスの充実 | 8 その他() |

※複数回答あり

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 資格の取得	629	56.7%	592	56.0%	152	45.2%	681	57.5%	603	52.9%	234	38.7%	2,891	53.2%
2 専門的な知識や技術の修得	544	49.0%	679	64.2%	200	59.5%	624	52.7%	719	63.1%	332	55.0%	3,098	57.0%
3 実験や実習	166	15.0%	90	8.5%	27	8.0%	216	18.2%	113	9.9%	100	16.6%	712	13.1%
4 企業等での体験的な学習	191	17.2%	162	15.3%	114	33.9%	164	13.9%	190	16.7%	176	29.1%	997	18.4%
5 進学のための学習	396	35.7%	280	26.5%	64	19.0%	362	30.6%	338	29.6%	122	20.2%	1,562	28.8%
6 施設・設備の充実	136	12.3%	59	5.6%	33	9.8%	135	11.4%	63	5.5%	81	13.4%	507	9.3%
7 進路ガイダンスの充実	140	12.6%	198	18.7%	67	19.9%	120	10.1%	187	16.4%	116	19.2%	828	15.2%
8 その他	3	0.3%	9	0.9%	8	2.4%	2	0.2%	7	0.6%	32	5.3%	61	1.1%
回答なし	15	1.4%	45	4.3%	7	2.1%	64	5.4%	60	5.3%	15	2.5%	206	3.8%
計	1,110		1,057		336		1,184		1,140		604		5,431	

総合学科に期待すること



総合学科に期待することを尋ねた。

- 全体の傾向
 - ・「専門的な知識や技術の修得」、「資格の取得」と回答した比率がそれぞれ53.2%、57.0%と高く、次いで「進学のための学習」28.8%となっている。
- 調査対象者別
 - ・中3、高1生徒は、「進学のための学習」と回答した比率がそれぞれ35.7%、30.6%で、他の調査対象者と比べ高くなっている。
- 学科別(総合学科)
 - ・総合学科に在籍する高1生徒とその保護者の回答状況を見ると、「資格の取得」と回答した比率がそれぞれ64.2%、56.9%で全体に比べ高くなっている。

	総合学科	
	高1生徒	高1保護者
1 資格の取得	64.2%	56.9%
2 専門的な知識や技術の修得	55.5%	59.1%
3 実験や実習	15.3%	4.4%
4 企業等での体験的な学習	16.1%	22.6%
5 進学のための学習	32.8%	33.6%
6 施設・設備の充実	6.6%	1.5%
7 進路ガイダンスの充実	9.5%	19.7%

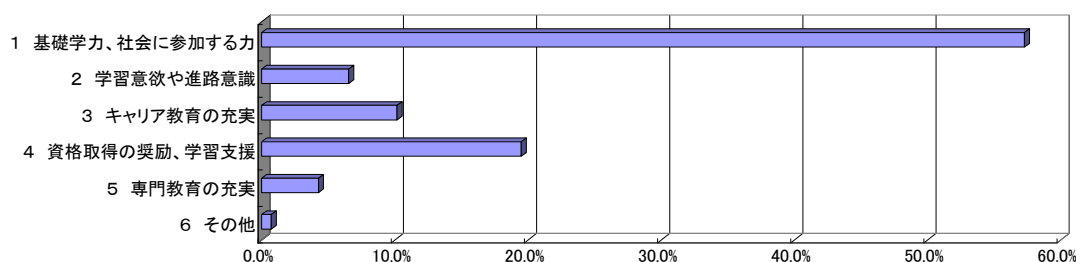
問7 定時制に何を期待しますか？
(つぎの中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 基礎学力を高め、社会に積極的に参加する力をつける
- 2 外部人材の講話などにより、学習意欲や進路意識を高める
- 3 地域、関係機関と連携した職場体験などキャリア教育の充実
- 4 技能検定などの資格取得の奨励、学習支援
- 5 工業・商業などの専門教育の充実
- 6 その他()

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 基礎学力、社会に参加する力	660	59.5%	534	50.5%	195	58.0%	760	64.2%	609	53.4%	353	58.4%	3,111	57.3%
2 学習意欲や進路意識	87	7.8%	61	5.8%	17	5.1%	88	7.4%	69	6.1%	33	5.5%	355	6.5%
3 キャリア教育の充実	116	10.5%	109	10.3%	54	16.1%	90	7.6%	86	7.5%	97	16.1%	552	10.2%
4 資格取得の奨励、学習支援	158	14.2%	292	27.6%	62	18.5%	151	12.8%	305	26.8%	91	15.1%	1,059	19.5%
5 専門教育の充実	79	7.1%	37	3.5%	4	1.2%	54	4.6%	42	3.7%	16	2.6%	232	4.3%
6 その他	3	0.3%	7	0.7%	3	0.9%	9	0.8%	4	0.4%	13	2.2%	39	0.7%
回答なし	7	0.6%	17	1.6%	1	0.3%	32	2.7%	25	2.2%	1	0.2%	83	1.5%
計	1,110		1,057		336		1,184		1,140		604		5,431	

定時制に期待すること



定時制に期待することを尋ねた。

○ 全体の傾向

・「基礎学力、社会に参加する力」と回答した比率が57.3%で特に高く、次いで「資格取得の奨励、学習支援」19.5%となっている。

○ 調査対象者別

・高1生徒において、「基礎学力、社会に参加する力」と回答した比率は64.2%で、他の調査対象者と比べ高くなっているが、「資格取得の奨励、学習支援」は12.8%で低くなっている。

○ 学科別(定時制)

・定時制の高1生徒とその保護者の回答状況をみると、「基礎学力、社会に参加する力」はそれぞれ41.0%、51.4%で全体と比べ低くなっている一方、「キャリア教育の充実」と回答した比率は全体と比べ高くなっている。

	定時制	
	高1生徒	高1保護者
1 基礎学力、社会に参加する力	41.0%	51.4%
2 学習意欲や進路意識	11.5%	10.8%
3 キャリア教育の充実	11.5%	9.5%
4 資格取得の奨励、学習支援	24.4%	24.3%
5 専門教育の充実	11.5%	2.7%

問8 中学生と高校生の皆さんにお聞きます。

調査対象者
中3生徒、高1生徒

- ・中学生の皆さん → 入学を希望する高校はどの地域にある高校ですか？
- ・高校生の皆さん → 在籍する高校はどの地域にある高校ですか？

- 1 峡北地域 2 甲府地域 3 南アルプス地域
- 4 峡南地域 5 峡東地域 6 東部地域
- 7 富士北麓地域 8 その他(私学、県外等)

選 択 肢	中3生徒(希望高校地域)		高1生徒(在籍高校地域)	
	人数	比率	人数	比率
1 峡北地域	133	12.0%	153	12.9%
2 甲府地域	402	36.2%	354	29.9%
3 南アルプス地域	55	5.0%	87	7.3%
4 峡南地域	72	6.5%	125	10.6%
5 峡東地域	141	12.7%	189	16.0%
6 東部地域	107	9.6%	136	11.5%
7 富士北麓地域	143	12.9%	139	11.7%
8 その他(私学、県外等)	52	4.7%	1	0.1%
回答なし	5	0.5%	0	0.0%
計	1,110		1,184	

中3生徒及び高1生徒に希望する(在籍する)高校の設置地域について尋ねた。

○ 全体の傾向

・中3生徒は69.6%が居住地域内の高校を希望しており、高1生徒は72.5%が居住地域内の高校に在籍している。

・中3生徒が地域内の高校に希望する比率と、高1生徒が地域内の高校に在籍している比率では、3%程度の開きがあるが中3生徒が地域内の高校に希望する比率は昨年度から3.7%増加している。

・希望(在籍)する高校の地域と居住地域との関係は次のとおり。

	H23年度		H24年度	
	地域内	地域外	地域内	地域外
中3生徒	65.9%	34.1%	69.6%	30.4%
高1生徒	75.8%	24.2%	72.6%	27.4%

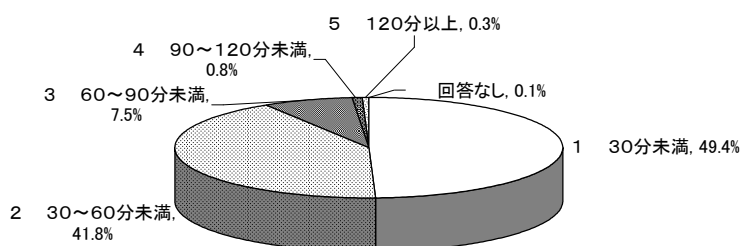
問9 高校生の皆さん方にお聞きします。現在の通学時間は片道どのくらいですか？

調査対象者
高1生徒

- 1 30分未満
- 2 30～60分未満
- 3 60～90分未満
- 4 90～120分未満
- 5 120分以上

選 択 肢	高1生徒	
	人数	比率
1 30分未満	585	49.4%
2 30～60分未満	495	41.8%
3 60～90分未満	89	7.5%
4 90～120分未満	10	0.8%
5 120分以上	4	0.3%
回答なし	1	0.1%
計	1,184	

高校への通学時間



高1生徒に、高校までの通学時間を尋ねた。

○ 全体の傾向

・通学時間が60分までの生徒が90.2%で、ほとんどの生徒が1時間以内の通学時間となっている。

○ 地域別

60分以上と回答した比率を居住地域別に表すと、次のとおりである。

峡北	甲府	南アルプス	峡南	峡東	東部	富士北麓	計
11.7%	4.4%	12.4%	19.6%	6.4%	11.3%	4.0%	8.7%

・比率が最も高い地域は峡南地域19.6%、最も低い地域は富士北麓地域4.0%となっている。

○ 学科別

60分以上と回答した比率を学科別に表すと、次のとおりである。

普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
5.0%	3.5%	14.7%	13.1%	2.9%	20.8%	16.9%	3.8%	8.7%

・比率が最も高い学科は工業科の20.8%、最も低い学科は農業科の2.9%となっている。

問10 平成24年3月の中学校卒業生数は約8,800人でしたが、平成34年3月には約7,200人に減少する見込みです。生徒数が少なくなり学校が小規模化すると、学習活動や課外活動も縮小し、学校全体の活力が失われていきます。学校の活力を維持するため、今後は高校の再編整備が必要となってきますが、高校を統合する場合には、何を優先的に配慮すべきだと思いますか？

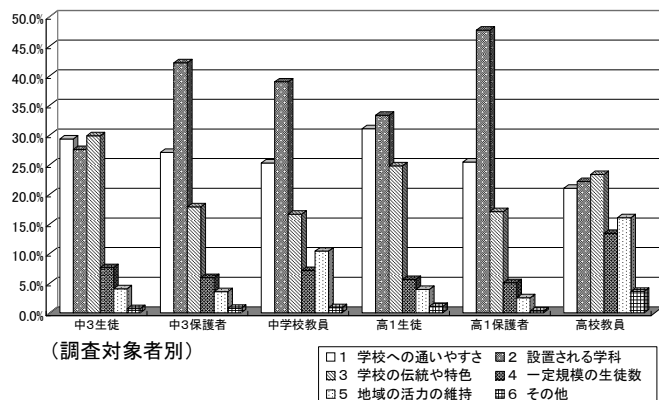
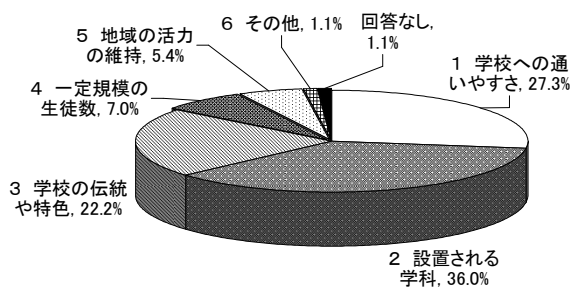
(つぎの中から1つ選んでください。)

- 1 学校への通いやすさ 2 設置される学科 3 学校の伝統や特色
4 一定規模の生徒数 5 地域の活力の維持 6 その他()

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 学校への通いやすさ	326	29.4%	286	27.1%	85	25.3%	368	31.1%	290	25.4%	127	21.0%	1,482	27.3%
2 設置される学科	306	27.6%	446	42.2%	131	39.0%	395	33.4%	544	47.7%	134	22.2%	1,956	36.0%
3 学校の伝統や特色	332	29.9%	189	17.9%	56	16.7%	294	24.8%	195	17.1%	141	23.3%	1,207	22.2%
4 一定規模の生徒数	85	7.7%	63	6.0%	24	7.1%	67	5.7%	58	5.1%	81	13.4%	378	7.0%
5 地域の活力の維持	45	4.1%	38	3.6%	35	10.4%	47	4.0%	29	2.5%	97	16.1%	291	5.4%
6 その他	8	0.7%	8	0.8%	3	0.9%	13	1.1%	4	0.4%	22	3.6%	58	1.1%
回答なし	8	0.7%	27	2.6%	2	0.6%	0	0.0%	20	1.8%	2	0.3%	59	1.1%
計	1,110		1,057		336		1,184		1,140		604		5,431	

高校の再編整備



高校の再編整備にあたり、優先して配慮すべきことについて尋ねた。

- 全体の傾向
 - ・「設置される学科」と回答した比率が最も高く36.0%、「学校への通いやすさ」27.3%、「学校の伝統や特色」22.2%の順である。
- 調査対象者別
 - ・中3保護者及び高1保護者をみると、「設置される学科」と回答した比率は、それぞれ42.2%、47.7%で他の調査対象者よりも高くなっている。
 - ・高校教員をみると、「設置される学科」と回答した比率が22.2%で他の調査対象よりも低い一方、「地域の活力の維持」が16.1%、「一定規模の生徒数」が13.4%と高くなっている。
- 学科別
 - ・「設置される学科」と回答した比率が高いのは工業科の高1保護者57.7%となっている。

		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	合計
高1生徒	1 学校への通いやすさ	29.9%	30.7%	20.6%	27.0%	28.6%	32.8%	40.4%	44.3%	31.1%
	2 設置される学科	31.7%	25.4%	39.7%	50.4%	32.9%	34.4%	30.3%	22.8%	33.4%
	3 学校の伝統や特色	25.7%	29.8%	26.5%	16.8%	32.9%	24.8%	23.6%	19.0%	24.8%
高1保護者	1 学校への通いやすさ	26.0%	26.5%	12.1%	21.2%	17.2%	25.2%	33.3%	36.5%	25.4%
	2 設置される学科	44.3%	38.1%	46.6%	55.5%	64.1%	57.7%	46.7%	41.9%	47.7%
	3 学校の伝統や特色	19.1%	27.4%	24.1%	13.1%	12.5%	8.9%	15.6%	9.5%	17.1%

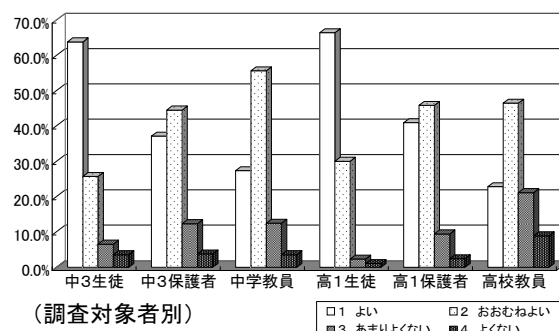
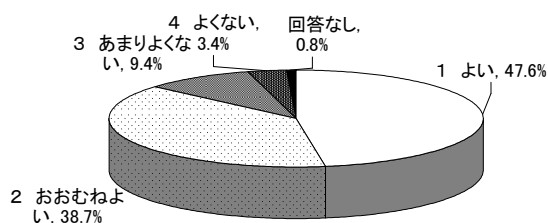
問11 県立高校の入試は、県内どこからでも志願できる全県一学区制となっていますが、この制度についてどう思いますか？
(つぎの中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 よい 2 おおむねよい 3 あまりよくない 4 よくない

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 よい	709	63.9%	393	37.2%	92	27.4%	787	66.5%	467	41.0%	138	22.8%	2,586	47.6%
2 おおむねよい	286	25.8%	471	44.6%	187	55.7%	356	30.1%	523	45.9%	281	46.5%	2,104	38.7%
3 あまりよくない	73	6.6%	131	12.4%	42	12.5%	28	2.4%	108	9.5%	128	21.2%	510	9.4%
4 よくない	40	3.6%	40	3.8%	12	3.6%	13	1.1%	28	2.5%	54	8.9%	187	3.4%
回答なし	2	0.2%	22	2.1%	3	0.9%	0	0.0%	14	1.2%	3	0.5%	44	0.8%
計	1,110		1,057		336		1,184		1,140		604		5,431	

全県一学区制度



入学者選抜の全県一学区制度について尋ねた。

○ 全体の傾向

・「よい」、「おおむねよい」と回答した比率が83.4%で、「あまりよくない」、「よくない」は15.5%となっている。

・昨年度との比較は次のとおり。

	H23年度	H24年度
1 よい		
2 おおむねよい	83.4%	86.3%
3 あまりよくない		
4 よくない	15.5%	12.8%

○ 調査対象者別

調査対象者ごとの「よい」、「おおむねよい」と回答した比率は次のとおり。

中3生徒	中3保護者	中学校教員	高1生徒	高1保護者	高校教員	計
89.7%	81.8%	83.1%	96.6%	86.9%	69.3%	86.3%

問12 県立高校の入試は、全日制課程で前期募集を実施していますが、この制度についてどう思いますか？

(つぎの中から1つ選んでください。)

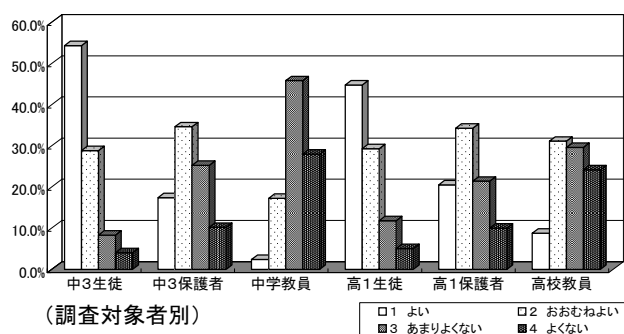
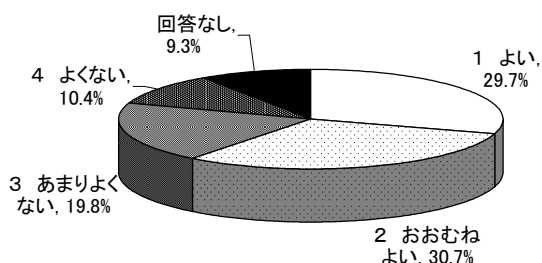
- 1 よい 2 おおむねよい 3 あまりよくない 4 よくない

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 よい	603	54.3%	184	17.4%	8	2.4%	530	44.8%	234	20.5%	53	8.8%	1,612	29.7%
2 おおむねよい	320	28.8%	366	34.6%	58	17.3%	347	29.3%	391	34.3%	188	31.1%	1,670	30.7%
3 あまりよくない	92	8.3%	267	25.3%	154	45.8%	140	11.8%	244	21.4%	179	29.6%	1,076	19.8%
4 よくない	45	4.1%	108	10.2%	94	28.0%	60	5.1%	114	10.0%	146	24.2%	567	10.4%
回答なし	50	4.5%	132	12.5%	22	6.5%	107	9.0%	157	13.8%	38	6.3%	506	9.3%
計	1,110		1,057		336		1,184		1,140		604		5,431	

※「回答なし」が多かったのは調査表に回答欄を設けなかったためと思われる。

前期募集制度



入学者選抜の前期募集制度について尋ねた。

○ 全体の傾向

・「よい」、「おおむねよい」と回答した比率が60.4%で、「あまりよくない」、「よくない」は30.2%となっている。

・昨年度との比較は次のとおり。

	H23年度	H24年度
1 よい		
2 おおむねよい	67.0%	60.4%
3 あまりよくない	32.2%	30.2%
4 よくない		

○ 調査対象者別

調査対象者ごとの「よい」、「おおむねよい」と回答した比率は次のとおり。

中3生徒	中3保護者	中学校教員	高1生徒	高1保護者	高校教員	計
83.1%	52.0%	19.7%	74.1%	54.8%	39.9%	60.4%

・生徒は中3、高1ともに70%以上だが、教員は中学校19.7%、高校39.9%となっており、調査対象者間で比率の差が大きい。

問13 前期募集の募集率は学科ごとに範囲が決まっていますが、前期募集の募集率についてどう思いますか？

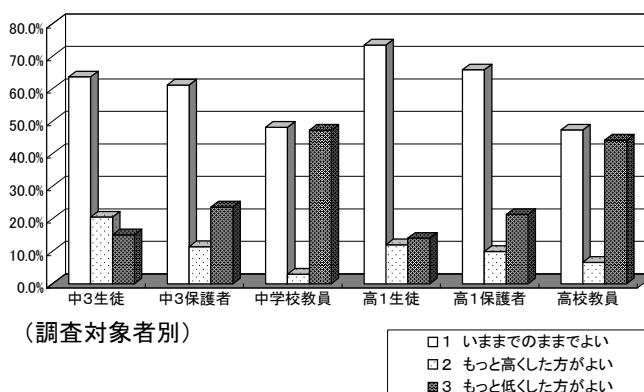
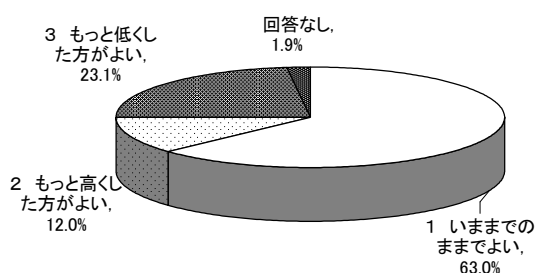
(つぎの中から1つを選んでください。)

調査対象者
中3生徒、中3保護者、中学校教員
高1生徒、高1保護者、高校教員

- 1 いまままでよい 2 もっと高くなりました 3 もっと低くなりました

選 択 肢	中3生徒		中3保護者		中学校教員		高1生徒		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 いままでのままでよい	707	63.7%	647	61.2%	162	48.2%	870	73.5%	751	65.9%	286	47.4%	3,423	63.0%
2 もっと高くなりましたがよい	228	20.5%	121	11.4%	10	3.0%	142	12.0%	113	9.9%	40	6.6%	654	12.0%
3 もっと低くなりましたがよい	167	15.0%	250	23.7%	159	47.3%	166	14.0%	243	21.3%	267	44.2%	1,252	23.1%
回答なし	8	0.7%	39	3.7%	5	1.5%	6	0.5%	33	2.9%	11	1.8%	102	1.9%
計	1,110		1,057		336		1,184		1,140		604		5,431	

前期募集の募集率



前期募集の募集率について尋ねた。

- 全体の傾向
 - ・「いままでのままでよい」との回答が63.0%と最も高く、以下「もっと低くなりましたがよい」23.1%、「もっと高くなりましたがよい」12.0%の順である。
- 調査対象者別
 - ・「もっと高くなりましたがよい」と回答した比率は中3生徒で20.5%と他の調査対象者と比べ高くなっている。
 - ・「もっと低くなりましたがよい」と回答した比率は中学校教員、高校教員でそれぞれ47.3%、44.2%と他の調査対象者と比べ高くなっている。
- 学科別
 - ・「もっと高くなりましたがよい」と回答した比率を学科ごとにみると、次のとおりである。

	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	8.4%	1.8%	7.4%	10.9%	17.1%	23.2%	16.7%	28.2%	12.0%
高1保護者	9.4%	1.8%	1.7%	14.6%	18.8%	8.9%	13.3%	13.5%	9.9%

・比率が高いのは、定時制の高1生徒28.2%、工業科の高1生徒23.2%となっている。

「もっと低くなりましたがよい」と回答した比率を学科ごとにみると、次のとおりである。

	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	16.3%	14.9%	33.8%	8.8%	5.7%	12.8%	10.0%	3.8%	14.0%
高1保護者	24.7%	28.3%	32.8%	18.2%	6.3%	16.3%	15.6%	13.5%	21.3%

・比率が高いのは、専門教育学科の高1生徒33.8%、高1保護者32.8%となっている。

問14 中学生と高校生の皆さんにお聞きします。

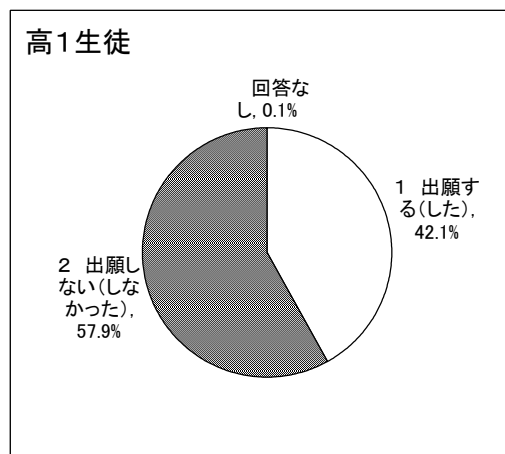
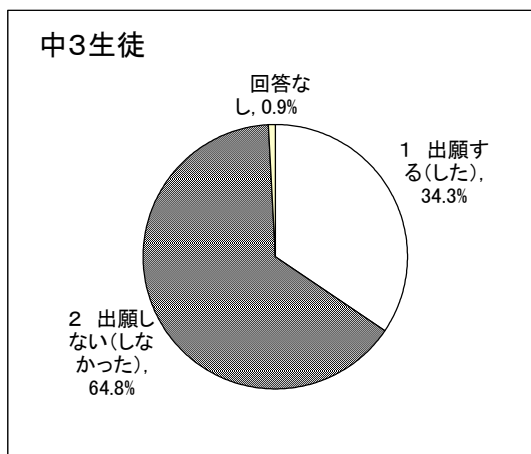
- ・中学生の皆さん → 前期募集に出願しますか？
- ・高校生の皆さん → 前期募集に出願しましたか？

調査対象者
中3生徒、高1生徒

1 出願する(した)

2 出願しない(しなかった)

選 択 肢	中3生徒		高1生徒	
	人数	比率	人数	比率
1 出願する(した)	381	34.3%	498	42.1%
2 出願しない(しなかった)	719	64.8%	685	57.9%
回答なし	10	0.9%	1	0.1%
計	1,110		1,184	



前期募集に出願する(した)か尋ねた。

○ 全体の傾向

・前期募集に「出願する(した)」と回答した生徒は、中3生徒34.3%、高1生徒42.1%となっている。

○ 学科別(高1生徒)

「出願した」と回答した比率を学科ごとにみると、次のとおりである。

	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	39.2%	32.5%	45.6%	44.5%	58.6%	51.2%	57.8%	19.2%	42.1%

・比率が高いのは農業科58.6%、低いのは定時制19.2%となっている。

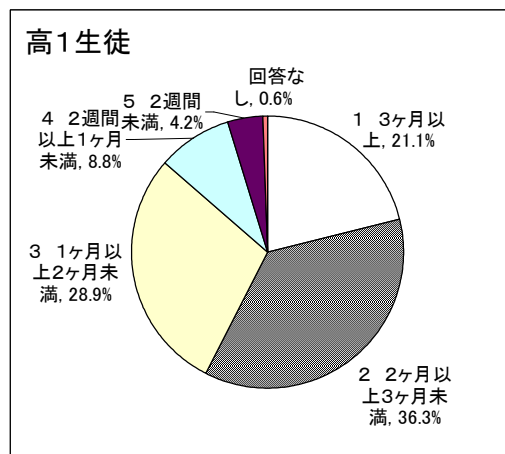
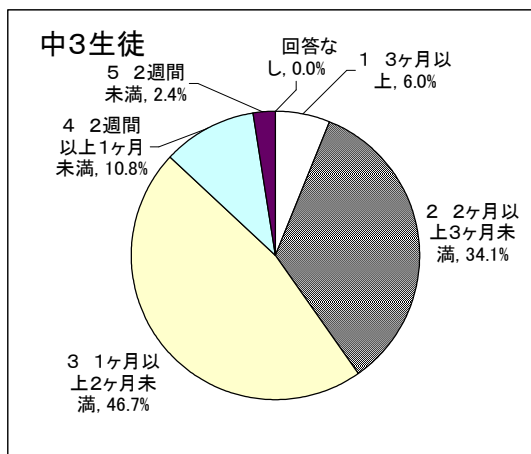
問15 問14で、前期募集に「1 出願する(した)」と回答した人にお聞きします。

面接や作文などの前期募集検査に対する準備をどのくらいの期間行いましたか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、高1生徒

- 1 3ヶ月以上 2 2ヶ月以上3ヶ月未満 3 1ヶ月以上2ヶ月未満
4 2週間以上1ヶ月未満 5 2週間未満

選 択 肢	中3生徒		高1生徒	
	人数	比率	人数	比率
1 3ヶ月以上	23	6.0%	105	21.1%
2 2ヶ月以上3ヶ月未満	130	34.1%	181	36.3%
3 1ヶ月以上2ヶ月未満	178	46.7%	144	28.9%
4 2週間以上1ヶ月未満	41	10.8%	44	8.8%
5 2週間未満	9	2.4%	21	4.2%
回答なし	0	0.0%	3	0.6%
計	381		498	



前期募集の準備にかけた期間を尋ねた。

○ 全体の傾向

- ・中3生徒は「1ヶ月以上2ヶ月未満」、高1生徒は「2ヶ月以上3ヶ月未満」と回答した比率が高かった。
- ・前期募集の準備に1ヶ月以上かけた生徒の割合(選択肢1～3と回答した生徒の割合)は、中3生徒86.8%、高1生徒86.3%となっている。

○ 学科別(高1生徒)

前期募集の準備に1ヶ月以上かけた生徒の比率を学科ごとにみると、次のとおりである。

	普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
高1生徒	90.4%	86.8%	93.6%	85.3%	70.8%	82.8%	88.5%	73.4%	86.3%

- ・比率が高いのは専門教育学科93.6%、低いのは農業科70.8%となっている。

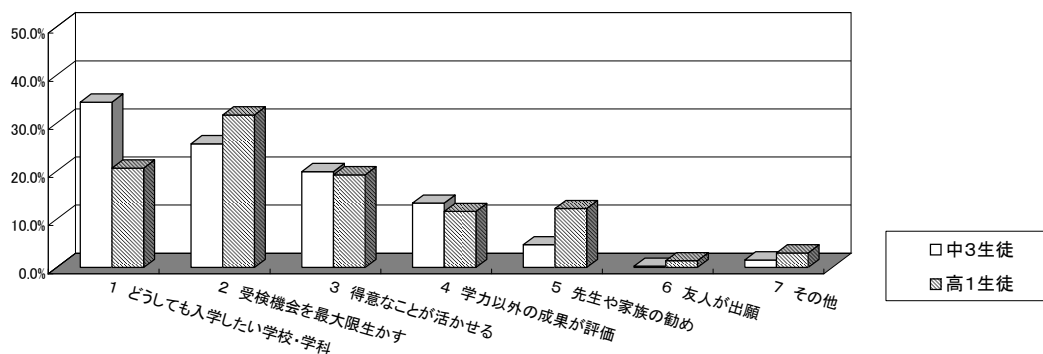
問16 問14で、前期募集に「1 出願する(した)」と回答した人にお聞きします。
前期募集に出願する(した)理由は何ですか？
(つぎの中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、高1生徒

- 1 どうしても入学したい学校・学科(コース)だから
- 2 受検機会を最大限生かそうと思ったから
- 3 入学したい高校の「出願条件」などが当てはまり、得意なことが活かせると思ったから
- 4 学力以外の成果が評価されるから
- 5 先生や家族に勧められたから
- 6 友人が出願するから
- 7 その他()

選 択 肢	中3生徒		高1生徒		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 どうしても入学したい学校・学科	131	34.4%	103	20.7%	234	26.6%
2 受検機会を最大限生かす	98	25.7%	158	31.7%	256	29.1%
3 「出願条件」が当てはまった	76	19.9%	96	19.3%	172	19.6%
4 学力以外の成果が評価	51	13.4%	58	11.6%	109	12.4%
5 先生や家族の勧め	18	4.7%	61	12.2%	79	9.0%
6 友人が出願	1	0.3%	7	1.4%	8	0.9%
7 その他	6	1.6%	15	3.0%	21	2.4%
回答なし	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	381		498		879	

前期募集の出願理由



前期募集に出願する(した)理由を尋ねた。

- 全体の傾向
 - ・中3生徒は「どうしても入学したい学校・学科」が34.4%で最も高く、高1生徒は「受検機会」が31.7%で最も高くなっている。

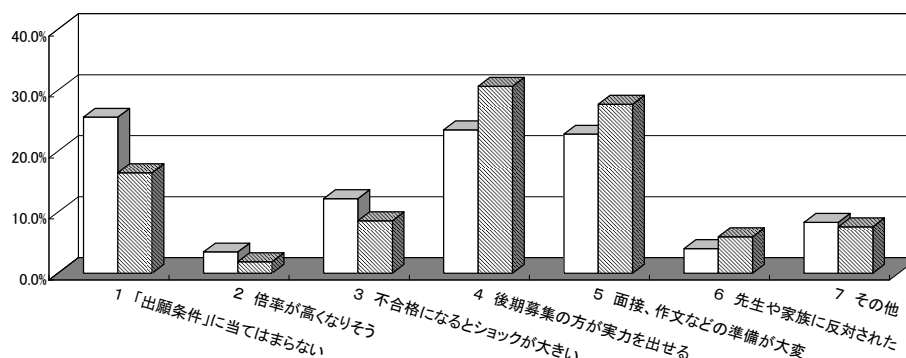
問17 問14で、前期募集に「2 出願しない(しなかった)」と回答した人にお聞きます。
前期募集に出願しない(しなかった)理由は何ですか？
(次の中から1つ選んでください。)

調査対象者
中3生徒、高1生徒

- 1 高校の「出願条件」などに当てはまらないと思ったから
- 2 倍率が高くなりそうと思ったから
- 3 不合格になるとショックが大きいと思ったから
- 4 後期募集(学力検査)の方が実力を出せると思ったから
- 5 面接、作文などの準備が大変だと思ったから
- 6 先生や家族に反対されたから
- 7 その他()

選 択 肢	中3生徒		高1生徒		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 「出願条件」に当てはまらない	184	25.6%	113	16.5%	297	21.2%
2 倍率が高くなりそう	25	3.5%	13	1.9%	38	2.7%
3 不合格になるとショックが大きい	88	12.2%	59	8.6%	147	10.5%
4 後期募集の方が実力を出せる	169	23.5%	210	30.7%	379	27.0%
5 面接、作文などの準備が大変	164	22.8%	190	27.7%	354	25.2%
6 先生や家族に反対された	29	4.0%	41	6.0%	70	5.0%
7 その他	60	8.3%	52	7.6%	112	8.0%
回答なし	0	0.0%	7	1.0%	7	0.5%
計	719		685		1,404	

前期募集の不出願理由



中3生徒と高1生徒に、前期募集に出願しない(しなかった)理由を尋ねた。

○ 全体の傾向

・中3生徒は「「出願条件」にあてはまらない」が25.6%で最も高く、高1生徒は「後期募集の方が実力を出せる」が30.7%で最も高くなっている。

問18 体系的なキャリア教育の推進など、中学校と高等学校間における連携の重要性が高まってきています。中学校と高等学校間の連携を深めていく(さらに充実させていく)ために何を期待しますか。

(つぎの中から2つ選んでください。)

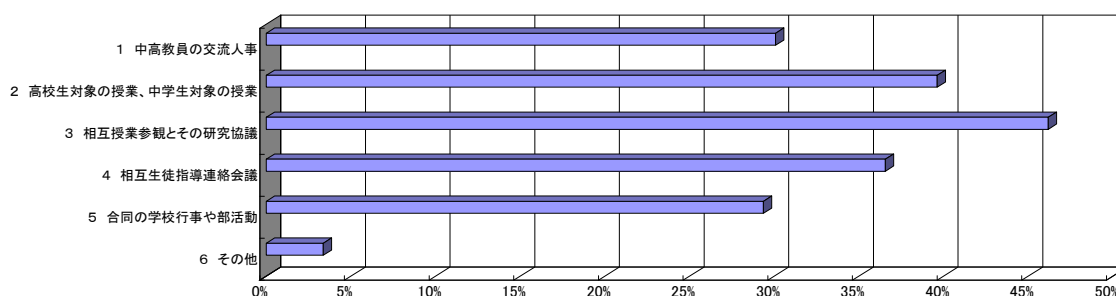
調査対象者
中3保護者、中学校教員
高1保護者、高校教員

- 1 中高教員の交流人事(中学教員が高校に、高校教員が中学に勤務する)
- 2 中学教員による高校生対象の授業や高校教員による中学生対象の授業
- 3 中学教員と高校教員による相互授業参観とその研究協議
- 4 中学教員と高校教員による生徒指導連絡会議
- 5 中学と高校合同の学校行事(学園祭や強歩大会など)や部活動
- 6 その他()

※複数回答あり

選 択 肢	中3保護者		中学校教員		高1保護者		高校教員		合 計	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
1 中高教員の交流人事	330	31.2%	88	26.2%	382	33.5%	144	23.8%	944	30.1%
2 高校生対象の授業、中学生対象の授業	459	43.4%	108	32.1%	500	43.9%	176	29.1%	1,243	39.6%
3 相互授業参観とその研究協議	463	43.8%	160	47.6%	550	48.2%	276	45.7%	1,449	46.2%
4 相互生徒指導連絡会議	334	31.6%	148	44.0%	362	31.8%	303	50.2%	1,147	36.6%
5 合同の学校行事や部活動	321	30.4%	89	26.5%	317	27.8%	194	32.1%	921	29.4%
6 その他	33	3.1%	7	2.1%	27	2.4%	39	6.5%	106	3.4%
回答なし	174	16.5%	72	21.4%	142	12.5%	76	12.6%	464	14.8%
計	1,057		336		1,140		604		3,137	

中学と高校の連携に期待すること



中3保護者、中学校教員、高1保護者、高校教員に中学校と高等学校間の連携に期待することを尋ねた。

○ 全体の傾向

・「相互授業参観とその研究協議」と回答した比率が最も高く46.2%、「高校生対象の授業、中学生対象の授業」39.6%、「相互生徒指導連絡会議」36.6%の順である。

○ 調査対象者別

・「相互授業参観とその研究協議」と回答した比率は中3保護者、高1保護者がそれぞれ43.8%、48.2%と高くなっている。

○ 学科別

高1保護者の回答状況は次のとおり。

		普通科	単位制普通科	専門教育学科	総合学科	農業科	工業科	商業科	定時制	計
		高1保護者	1 中高教員の交流人事	32.2%	29.2%	31.0%	35.8%	39.1%	26.8%	45.6%
	2 高校生対象の授業、中学生対象の授業	43.9%	49.6%	53.4%	37.2%	51.6%	48.0%	43.3%	27.0%	43.9%
	3 相互授業参観とその研究協議	50.9%	54.0%	53.4%	48.9%	45.3%	40.7%	42.2%	39.2%	48.2%
	4 相互生徒指導連絡会議	30.6%	25.7%	24.1%	32.8%	26.6%	35.0%	35.6%	47.3%	31.8%
	5 合同の学校行事や部活動	26.6%	31.0%	17.2%	31.4%	28.1%	30.9%	23.3%	32.4%	27.8%